

広報

とちぎ

2016

7
NO.75

発行/栃木市
〒328-8686 栃木県栃木市万町9-25
編集/総合政策部シティプロモーション課
☎0282-21-2316
<http://www.city.tochigi.lg.jp>



今月の1枚

4月に開園した保育園。新しい園舎と青空の下、元気に遊ぶ子どもたち。

(藤岡は一とらんど保育園にて 5月24日撮影)

～ 渡良瀬遊水地の宝を守り 夢を未来へ～

特集1

7月3日は「渡良瀬遊水地ラムサール条約登録記念日」



渡良瀬遊水地キャラクター
Hearts 姫 (ハーツひめ)

「ハートランド」とは、市の南部に広がる自然豊かな渡良瀬遊水地を象徴する言葉です。遊水地の中にあるハートの形をした貯水池(谷中湖)にちなみ、この春開園した「藤岡は一とらんど保育園」の名前の由来にもなりました。市では、「ハートランドプラン」と題した基本計画書に基づき、渡良瀬遊水地の保全と利活用を図っています。

渡良瀬遊水地は、平成24年7月3日、水鳥の生息地として重要な湿地を守る国際条約「ラムサール条約」の登録湿地となりました。この条約の精神は、国際的に重要な湿地の「保全・再生」「賢明な利用」「交流・学習」を図っていくというものです(ラムサール条約の「3つの柱」)。

このラムサール条約の「3つの柱」を積極的に推進していくため、市は昨年、7月3日を「渡良瀬遊水地ラムサール条約登録記念日」と定めました。市では、渡良瀬遊水地の本来の目的である治水機能の充実を第一としながら、多様な動植物が生息する湿地の自然環境を保全・再生し、賢明な利用を促進していきます。

また、7月3日の「渡良瀬遊水地ラムサール条約登録記念日」にちなみ、市では今年も7月・8月を「渡良瀬遊水地PR強化月間」として、様々なイベントを実施します。この夏はぜひ、渡良瀬遊水地で学び、また多様な自然をはじめとする遊水地の環境をお楽しみください。

〈2頁で各イベントの紹介〉

目次

特集① 7月3日は「渡良瀬遊水地ラムサール条約登録記念日」 1

特集② 栃木市公共施設のあり方ガイドライン策定 3

インフォメーション	みんなの伝言板	11
(今月の注目情報)	文化芸術のお知らせ	12
(各課からのお知らせ)	子育て広場	13
(募集)	健康情報コーナー	14
(催し・講座)	わが家の天使/お知らせ	15
(スポーツ)	まちかどニュース	16



栃木市マスコット
キャラクター とちぎ

栃木市の人口

人口/163,131人 (-39)
男/ 80,990人 (4)
女/ 82,141人 (-43)
世帯数/ 63,532世帯 (180)
※住民基本台帳より
4月末現在()内は前月比

市章



栃木市の「と」の文字をモチーフとして、緑色の4本のラインは自然、歴史、地域、人を表し、青色はそれぞれの流れが一つとなった大河の流れを、その先にあるオレンジ色の円は輝かしい未来と人々の情熱を表しています。